

## 第4章 到達目標（例）に基づく年間指導計画

児童生徒の発達段階に応じて、確実に情報活用能力を身に付けさせるためには、情報教育の全体計画を作成し、年間指導計画に位置付けるなど、系統的・体系的に情報教育を推進することが必要である。

そこで本章では、各学校で情報教育の指導計画を立てる際に参考となる情報教育の全体計画、校種別・学年別年間指導計画、情報活用能力を育成する主な教科・単元等と到達目標（例）との関連について述べる。

### 1 情報教育の全体計画

情報教育の全体計画の作成に当たっては、学校教育目標や学年・教科等の目標と情報教育との関連を明確にし、児童生徒の実態や教師・保護者の願い等を考慮して目指す児童生徒像を設定することが必要である。

ここでは、全体計画に盛り込むことが予想される項目、全体計画作成上の留意点、目指す児童生徒像や各教科等の学習活動がよく示されている小学校の全体計画（例）を示した。

### 2 校種別・学年別年間指導計画

情報教育を系統的・継続的に行うためには、どの学年のどの教科・単元等で指導が行われているのかを教師が把握しておくことが必要である。

ここでは、情報教育の年間指導計画作成の手順と、各学校で年間指導計画を立てる際に参考となる小・中学校の学年別指導計画一覧（例）を示した。

### 3 情報活用能力を育成する主な教科・単元等と到達目標（例）との関連

指導計画に情報教育の視点に立った学習活動を位置付けるためには、どの学年のどの教科や単元等で、どのような到達目標を設定して指導を行うのかまとめ、共通理解を図っておくことが必要である。

ここでは、情報活用能力の三つの観点ごとに、その力の育成を目指す主な教科・単元等と、どのような指導を行えばよいか考える際の目安となる到達目標（例）を示した。

## 1 情報教育の全体計画

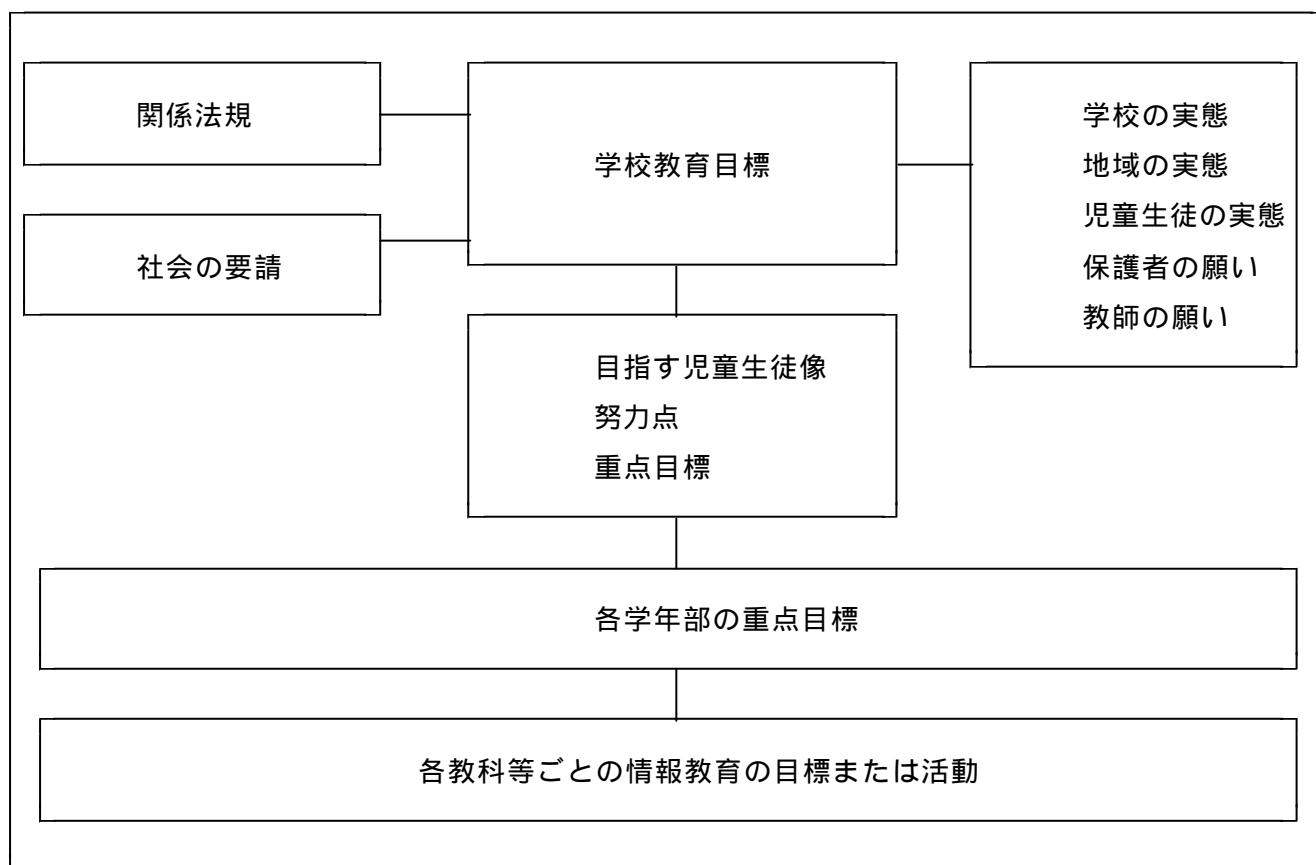
情報教育の全体計画の作成に当たっては、学校教育目標や学年・教科などの目標と情報教育との関連を明確にし、目指す児童生徒像を設定することが必要である。

ここでは、全体計画に盛り込むことが予想される項目、全体計画作成上の留意点、目指す児童生徒像や各教科等の学習活動がよく示されている小学校の全体計画（例）を示す。

### (1) 全体計画に盛り込むことが予想される項目

情報教育の全体計画の作成に当たっては、各学校で既に作成されている「道徳教育の全体計画」、「生徒指導の全体計画」などを参考にして、各学校の様式に合わせて作成するとよい。

全体計画の中の項目には、次のような項目が考えられる。



### (2) 全体計画作成上の留意点

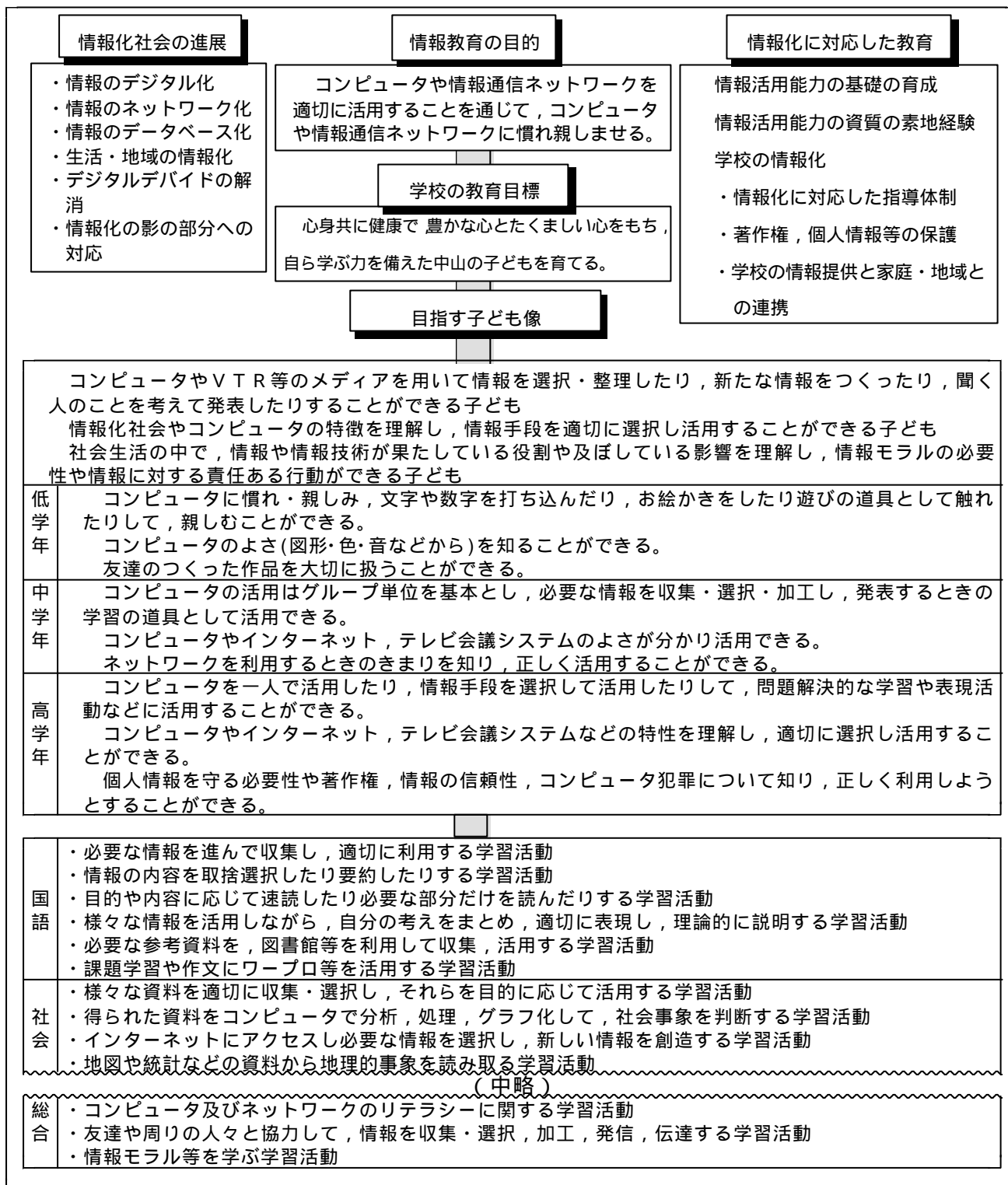
全体計画の作成に当たっては、各学校の「教育課程編成の基本方針」を基に作成の計画を立て、各学年部の重点目標は各学年部へ、各教科等ごとの情報教育の目標または活動は各教科部へ依頼するなど、全職員で作成するようにすることが大切である。

また、できあがった情報教育の全体計画（案）は、職員会議等の場において全職員で検討し、すべての学年のすべての教科等で情報教育を推進していくという共通理解を図ることも大切である。

(3) 小学校の全体計画（例）

下の情報教育の全体計画は、鹿児島市立中山小学校のものである。この計画には、目指す子ども像や各教科等の学習活動がよく示されているので、各学校で全体計画を作成する際に、参考にさせていただきたい。

情報教育の全体計画



(平成15年度調査研究発表会：鹿児島市立中山小学校 遠竹 伸一教諭の発表資料より)

## 2 校種別・学年別年間指導計画

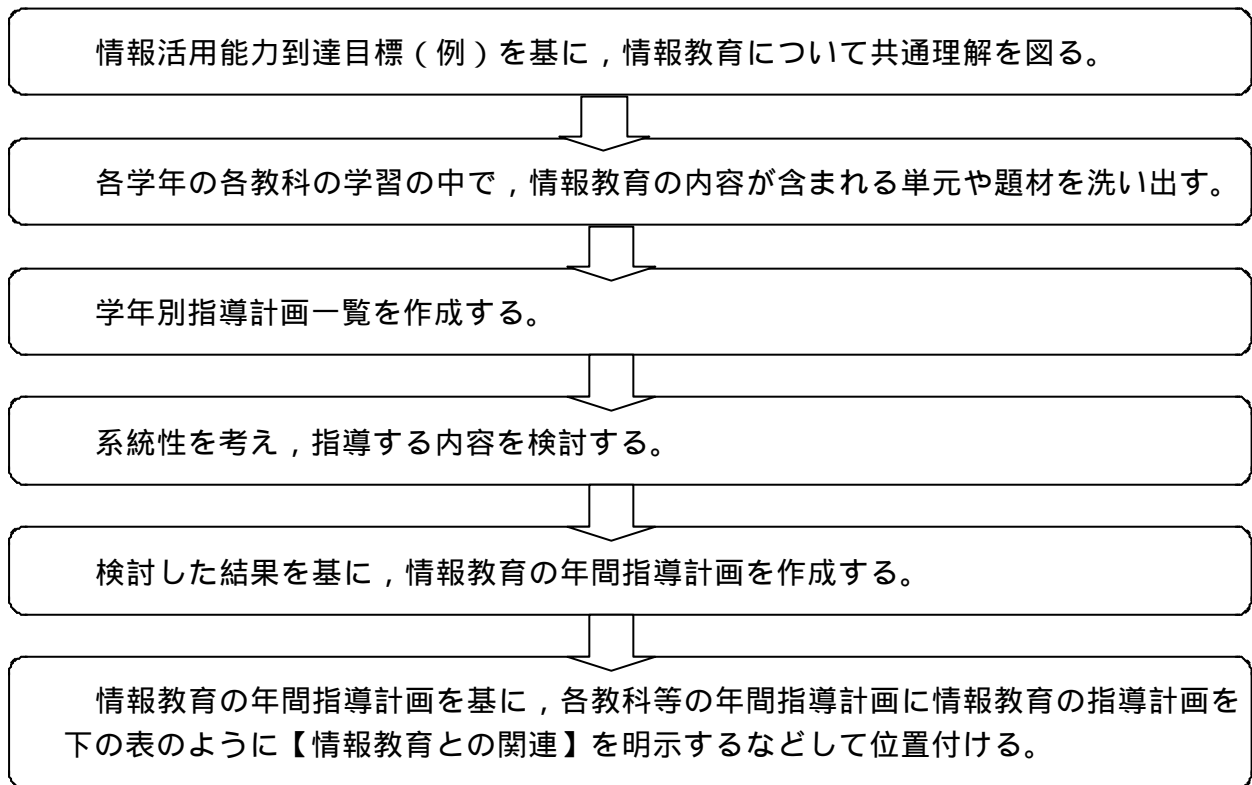
情報教育を系統的・継続的に行うためには、どの学年のどの教科・単元等でどのような指導が行われているのかを教師が把握し、年間指導計画を作成することが必要である。

ここでは、情報教育の年間指導計画作成の手順と、各学校で年間指導計画を立てる際に参考となる小・中学校の学年別指導計画一覧（例）を示す。

### (1) 情報教育の年間指導計画作成の手順

各教科等の学習の中には、教科等の目標に到達する過程で情報教育の目標も到達できる単元や題材が多く含まれている。このような単元や題材を洗い出し、各教科等の学習の中で情報教育が行えるよう、年間指導計画を作成し、各教科等の指導計画に位置付けることが必要である。

情報教育の年間指導計画の作成は、次のような手順で行うとよい。



#### 各教科等の年間指導計画への位置付け方（小学校国語科第5学年の例）

単元名	時数	主な学習活動	指導上の留意点
インタビュー名人になろう	6	・ インタビュー大会の趣旨や目的を確認し、インタビュー大会をする。	<b>【情報教育との関連】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本的なインタビューの仕方を身に付け、必要な情報を収集することができる。</li> <li>・ 録音機器を活用させる。</li> </ul>

(2) 小学校における学年別指導計画一覧(例)

□ 情報活用の実践力    ▨ 情報の科学的な理解    ■ 情報社会に参画する態度

月 学年	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3
1					(図)いろいろな べったん			(生)多くの単元の中のカード等にまとめる活動			
2	(生)町をたん けんしよう			(生)多くの単元の中のカード等にまとめる活動					(生)大きくなったよ はっぴょうかいをしよう		
3	(社)わたしのまち みんなのまち	(算)表と グラフ			(国)調べたことを 発表しよう				(国)「つたえる」と いうことを考えよう		
	(社)多くの単元の中のまとめ、発表する活動										
4	(社)住みよいくらしをささえる				(国)ローマ字	(社)きょうどに伝わるねがい			(算)折れ線 グラフ	(国)ローマ字	
	(社)多くの単元の中のまとめ、発表する活動										
5	(図)ここで パチッ				(理)台風と 天気の変化	(国)インタビュー 名人になろう			(算)割合 とグラフ		(社)わたしたち の国土と環境
	(社)多くの単元の中のまとめ、発表する活動						(社)情報と社会				
6		(国)ガイドブッ クをつくらう							(国)伝えたい何か を見つけよう		
	(社)多くの単元の中のまとめ、発表する活動										

(3) 中学校における学年別指導計画一覧(例)

□ 情報活用の実践力    ▨ 情報の科学的な理解    ■ 情報社会に参画する態度

月 学年	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3
1	(技・家)「情報とコンピュータ」				(社)都道府 県の調査		(理)大地の 変化		(社)ヨーロッパ 人との出会い		
	(理)野外観察 にでかけよう	(理)植物の 世界			(美)不思議な 視覚の世界						
2		(英)Let's Learn with Computers			▨ (技・家)「情報とコンピュータ」 ▨						
					(美)映像表現 の広がり			(数)2乗に比 例する関数	(理)天気と その変化		
3	▨ (技・家)「情報」 ▨				(社)現代の 民主政治と 社会	(社)国民生 活と経済	(理)地球と宇宙	(英)20thCenturyGreats	(数)2乗に比 例する関数	(理)自然と人間 OR	(理)科学技術と人間
	(社)現代社 会と私たち の生活	(理)生物の 細胞と増え 方	(英)Don't ThrowIt Away!							(理)科学技術と人間	(理)科学技術と人間

### 3 情報活用能力を育成する主な教科・単元等と到達目標（例）との関連

前項では，小・中学校における学年別指導計画一覧（例）を示したが，各教科の年間指導計画には，その単元等でどのような指導を行うのかを記載しておくことが必要である。

ここでは，情報活用能力の三つの観点ごとに，その力の育成を目指す主な教科・単元等と，どのような指導を行えばよいか考える際の目安となる到達目標（例）を示す。

#### (1) 「情報活用の実践力」を育成する主な教科・単元等と到達目標（例）

学年	主な教科・単元等	到達目標	50・51ページ参照
小 学 校	生活科「町をたんけんしよう」	インタビューカードを用いて簡単なインタビューをすることができる。	(A-1)
	生活科「あきをたのしく」	デジタルカメラを用いて，目的に合った写真を撮影することができる。	(A-4)
	2 図画工作科「いろいろぺったん」	マウスを用いて，簡単な絵をかくことができる。	(A-5)
	生活科「調べたことをカードにまとめる活動」	調べたことを絵や簡単な文章で表すことができる。	(A-8)
	社会科「水はどこから」	インタビューの手引を用いて，基本的なインタビューをすることができる。	(A-1)
	社会科「きょうどに伝わるねがい」	教科書や副読本など具体的資料を活用して身近な情報を集めることができる。	(A-2)
	3 社会科「わたしたちの県」	教師が準備したリンク集等を用いて，簡単な情報を調べることができる。	(A-3)
	4 社会科「わたしたちのまちみんなのまち」	デジタルカメラの画像をコンピュータに取り込み，印刷することができる。	(A-4)
	理科「草花の育ち方」		
	国語科「ローマ字」	キーボードから，かな入力やローマ字入力です簡単な単語を入力することができる。	(A-5)
	社会科「広幅用紙やTPにまとめ，発表する活動」	簡単な発表資料を広幅用紙やTPなどで作成し，発表することができる。	(A-8)
	国語科「インタビュー名人になろう」	基本的なインタビューの仕方を身に付け，必要な情報を収集することができる。	(A-1)
	5 社会科「わたしたちの国土と環境」，「世界遺産地図を作ろう」	教科書や資料集，統計など各種の基礎的な資料を活用して情報を集めることができる。	(A-2)
	6 理科「台風と天気の変化」	児童用の検索エンジンを用いて，指定されたキーワードで検索することができる。	(A-3)

小 学 校	5 ・ 6 年	総合的な学習の時間「Web ページで情報を発信しよう」	デジタルカメラの画像をコンピュータに取り 込み、他のソフトで活用することができる。 (A-4)  ホームページ作成ソフトを活用して、簡単 なWebページ(文字・絵・リンク等)を作成 することができる。 (A-7)
		国語科「ガイドブックをつ くろう」	キーボードから、かな入力やローマ字入力 で簡単な文章を入力することができる。(A-5)
		総合的な学習の時間「プレゼ ンテーションソフトを使っ て発表しよう」	コンピュータを活用して簡単な発表資料を 作成し、発表することができる。(A-8)
		社会科「わたしたちの生活 と情報」	手引を用いて、電子メールの送受信をする ことができる。(A-9)
中 学 校		英語科「Don't Throw It Away!」 ----- 総合的な学習の時間「郷土 を知ろう」	効果的なインタビューをし、必要な情報を 収集することができる。(A-1)
		社会科「都道府県の調査」 ----- 理科「科学技術と人間」	教科書や資料集、図書室の本(図鑑や事典を 含む。),新聞等、多くの情報手段を活用して 情報を集めることができる。(A-2)
		技術・家庭科「情報を活用 して生活に生かそう」	複数の検索エンジンを用いて、キーワード を自分で考えて、検索をすることができる。 (A-3)  画像(静止画)をコンピュータに取り込み、 加工・編集することができる。(A-4)
		総合的な学習の時間「まと め、発表する活動」 ----- 美術科「映像表現の広がり」	キーボードから、かな入力やローマ字入力 で作文やレポートを書くことができる。(A-5)  コンピュータを活用して、集めた情報を適 切な表やグラフにまとめることができる。(A-6)  ホームページ作成ソフトを活用して、デザ イン等を考えながら基本的なWebページを作 成することができる。(A-7)  コンピュータを活用して、相手に分かりや すい表現で発表することができる。(A-8)  電子メールの送受信をすることができる。 (A-9)

(2) 「情報の科学的な理解」を深める主な教科・単元等と到達目標（例）

学年		主な教科・単元等	到達目標 50・51ページ参照
小 学 校	3 ・ 4 年	算数科「表とグラフ」,「折れ線グラフ」	情報の表現方法としての表や棒グラフ,折れ線グラフの特徴が分かる。(B-10)
	5 ・ 6 年	総合的な学習の時間「プレゼンテーションソフトを使って発表しよう」,「Webページで情報を発信しよう」	目的に応じて,様々なソフトがあることが分かる。(B-1) 問題解決の見通しを説明することができる。(B-4) 課題を解決する際に,課題に応じてコンピュータの活用が有効であることを実感できる。(B-5)
		社会科「わたしたちの生活と情報」	インターネットでできることを簡単に説明することができる。(B-3) 情報伝達手段としての電子メールの特徴が分かる。(B-9)
		算数科「割合とグラフ」	情報の表現方法としての円グラフや帯グラフの特徴が分かる。(B-10)
中 学 校		技術・家庭科「情報を活用して生活に生かそう」	ソフトの基本的な機能を理解し,課題に応じて適切なソフトを選択することができる。(B-1) 周辺装置の種類と機能を説明できる。(B-2) インターネットの特徴や仕組みを説明することができる。(B-3) コンピュータを用いることの長所・短所を具体的に述べることができる。(B-5) マルチメディアの特徴と活用方法が分かる。(B-6) コンピュータの主要構成要素(入力,記憶,制御,演算,出力)について,それぞれの役割を簡単に説明することができる。(B-7) ハードウェアとソフトウェアの違いを説明することができる。(B-8) 情報伝達手段の特徴が分かる。(B-9)
		総合的な学習の時間「問題解決的な学習を取り入れた単元」	問題解決の手順の要点を説明することができる。(B-4)
		数学科「一次関数」,「2乗に比例する関数」	情報の表現方法としての一次関数,二次関数のグラフの特徴が分かる。(B-10)



(3) 「情報社会に参画する態度」を育成する主な教科・単元等と到達目標（例）

学年	主な教科・単元等	到達目標 50・51ページ参照
小 学 校	1 ・ 2 年	学級活動，朝の会，帰りの会 知らない人から友達の名前や電話番号を聞かれても教えないようにする。(C-2)
	3 ・ 4 年	学級活動，朝の会，帰りの会 名前や電話番号を悪用した犯罪があることを理解し，それらの個人情報が流出しないように気を付けようとする。(C-2)
	5 ・ 6 年	総合的な学習の時間「Webページで情報を発信しよう」 相手の気持ちを考えて，情報を発信しようとする。(C-1) 情報モラルに反した行為や内容を判断することができる。(C-5) 著作権・肖像権の存在を知り，著作者等の権利を尊重しようとする。(C-6)
	6 年	学級活動，朝の会，帰りの会 簡単な個人情報の例を挙げ，保護しようとする。(C-2) コンピュータや携帯電話を介した犯罪があることを理解することができる。(C-4)
		社会科「わたしたちの生活と情報」 受けとった情報が正しい情報かどうかを意識しながら，情報を収集しようとする。(C-3)
中 学 校		総合的な学習の時間「Webページで情報を発信しよう」 自分の発信した情報を見直し，より分かりやすい情報を発信しようとする。(C-1) 情報の真偽を確かめながら情報を収集したり，発信したりしようとする。(C-3)
		技術・家庭科「情報を活用して生活に生かそう」 個人情報に配慮して，情報を発信しようとする。(C-2) 情報モラルに反する情報に対し，簡単な対応の仕方が分かる。(C-5) 著作権・肖像権の意味を知り，その権利に気を付けながら情報を加工しようとする。(C-6)
		学級活動，朝の会，帰りの会 コンピュータや携帯電話を介した犯罪があることを理解し，適切に対応しようとする。(C-4)